

文教厚生委員会記録

令和7年1月27日開催

- 1 日 時 令和7年1月27日（月） 10:25～10:42
- 2 場 所 委員会室
- 3 出席委員 渡部委員長 陶久副委員長
金久委員 喜多委員 福島委員 下川委員
藤本委員 久米委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 正副議長 湯浅議長 佐々木副議長
- 6 傍聴議員 住友利広議員 西川議員
- 7 出席理事者 岩佐市長 西田副市長 平井副市長 坂本教育長 東條政策監
篠原政策監 田中市民部長 湯浅環境管理部長 荒井保健福祉部長
中橋教育部長 山下保健福祉部理事 山田環境保全課長
東條介護保険課長 尾田保健センター所長 兼任地域共生推進課長
川田生活福祉課長 中田こども支援課長 松村こども保育課長
横手秘書広報課長 他
- 8 事務局 佐坂事務局長 近藤議事課長 谷崎課長補佐 玉木課長補佐
- 9 傍聴者 0名
- 10 記者席 0名

【 会議の概要 】

開 会 10:25

渡部委員長 皆さん、よろしくお願いいたします。ただ今から文教厚生委員会を開会いたします。
では、着席して申し上げます。市長から御挨拶をいただく前に、1点、御報告をさせていただきます。先日の議会運営委員会におきまして、議長からも御報告がありましたが、昨年12月定例会、文教厚生委員会内において、住友利広議員がハラスメントととられる行動があったのではないかと御指摘があった件に関してですが、住友利広議員が事実を認め、西田副市長に対して謝罪したことを御報告しておきます。

それでは、改めまして市長から御挨拶をいただきます。岩佐市長。

岩佐 市長 おはようございます。本日は文教厚生委員会を開催していただき、誠にありがとうございます。

さて、本委員会に提案させていただきます案件につきましては、令和6年度一般会計補正予算案1件でございます。御提案いたしました案件につきまして、御審議の上、御承認を賜りますようお願いを申し上げまして、開会に当たりましての御挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

渡部委員長 ありがとうございます。本委員会に付託されました案件は市長提出議案1件であります。

それでは早速、審査に入りたいと思います。

第1号議案 令和6年度阿南市一般会計補正予算（第6号）について（関係部分）

渡部委員長 第1号議案 令和6年度阿南市一般会計補正予算（第6号）についてのうち、本委員会に関係する部分を議題とします。第1号議案は全員協議会で説明を受けておりますので、直ちに質疑に入りたいと思います。質疑ありませんか。金久委員。

金久 委員 おはようございます。全体を通しての質問となると思いますが、民生費を含めまして、生活福祉課から始まりまして、いろいろとその補助金、あるいは支援給付金というものが予算で措置、計上されております。これは、国の補正予算の関係もあろうかと思いますが、本市において今日、臨時会を開いてこれから執行していくと思うんですけども、二つの点をお聞きしたいと思います。

1点目は、これは令和6年度の国の補正予算関係だと思いますが、阿南市においてはこの補助金、給付金については、年度末までに執行されるのか。あるいは当然、繰越しが認められていて、令和7年度に入っても実施ができるものなのかっていうのが1点目の質問です。

2点目は、これらの補助金、給付金におきましては、それぞれの担当の課で制度設計がされると思いますが、対象となる方々からの申請であったり、給付、補助金の手続きにつきましては、今後、どのようなスケジュールで、全体的な基本で結構でございますが、教えていただきたいと思います。以上でございます。よろしくお願いいたします。

渡部委員長 理事者の答弁を求めます。小休いたします。

渡部委員長 再開いたします。

兼任 課長 地域共生推進課、兼任です。地域共生推進課に関する御質問についてお答えいたします。

まず、社会福祉総務費でございますが、障害福祉施設を運営する法人に対し、助成金を交付することとしております。交付申請期間は2月3日から3月7日までと期限を定め、3月中に助成金の交付を終了する予定でございます。

もう1点の15ページ、養護老人ホーム措置費に関しましても同様に、今年度中に事業を完了する予定でございます。

また、2月3日にホームページに掲載するとともに、事業所に対しまして申請書を送付して周知させていただきたいと考えております。以上、お答えといたします。

渡部委員長 東條介護保険課長。

東條 課長 介護保健課、東條でございます。介護保険事業対策費のことについてお答えさせていただきます。

1点目の年度末までに執行を完了するのかというご質問でございますが、地域共生推進課と同様、2月3日から3月7日までに申請を全て終えて、今年度中に支払いを完了する予定でございます。2点目の申請の流れでございますが、御承認いただいた後、この補助金に係る交付要綱を決裁いただき、2月3日からホームページに公開しまして、各事業所のほうにも申請書をお送りし、手続き完了させていただきたいと考えております。以上、お答えとさせていただきます。

渡部委員長 川田生活福祉課長。

川田 課長 生活福祉課、川田でございます。生活福祉課において物価高騰対策支援給付金事業といたしまして給付金を実施していくわけですが、低所得者支援といたしまして、令和6年度における個人住民税均等割非課税世帯に対して1世帯当たり3万円を給付し、当該世帯である18歳以下の子ども1人当たりについても2万円を加算して給付するものでございます。スケジュールといたしましては、3月の末までに第1回目の給付金を開始していきたいと考えております。また、支給の手続きの仕方なんですが、こちらから3月の月上旬に案内を通知いたしまして、一定期間を設けまして、何も異議がなければそのままプッシュ型という形で口座に振り込んでいく形をとらせていただきたいと考えております。以上、お答えといたします。

渡部委員長 松村こども保育課長。

松村 課長 こども保育課です。私立保育所等副食費無償化補助金についてでございますが、令和5年から令和6年度の副食費値上がり分100円の分のものです。令和6年度中に執行する予定となっております。対象となる方への手続きということではなくて財源振替となります。以上、お答えとさせていただきます。

渡部委員長 尾田保健センター所長。

尾田 所長 保健センターは、許可病床を有する医療機関を支援するものです。年度末までに執行を予定しております。スケジュールとしましては、2月中旬に対象施設へ案内通知をし

まして、3月上旬には支援金の交付決定通知をいたします。それで、3月下旬に支援金を振り込む予定となっております。以上です。

渡部委員長 中田こども支援課長。

中田 課長 こども支援課、中田です。低所得のひとり親家庭生活支援給付金事業につきましては、事業は年度内の実施を予定しております。対象としまして、2月分の児童扶養手当受給者に対しまして、事前に案内通知のもと、申請不要のプッシュ方式により給付金の支援を実施してまいりたいと考えております。以上、よろしくお願いいたします。

渡部委員長 山田環境保全課長。

山田 課長 環境保全課の山田です。予算説明書16ページの環境衛生費、脱炭素化推進省エネ家電買替支援事業について御説明を申し上げます。本事業は、令和6年度から令和7年度にかけて実施するため、予算案と合わせて繰越明許費を設定しております。対象となる家電の買替え期間につきましては、本年1月28日から令和8年1月31日までの間としておりまして、申請、請求の受付期間は令和7年2月10日から令和8年2月10日を予定として実施したいと考えております。以上とさせていただきます。

渡部委員長 金久委員。

金久 委員 それぞれ国の予算に基づきまして、市のほうの事業実施がされるわけですが、できる限りといいますか、市民あるいは対象者に対して丁寧な周知をお願いして、円滑に事業、事務が進みますようお願いをいたしておきます。以上です。

渡部委員長 喜多委員。

喜多 委員 委員長、要望でもよろしいですか。

渡部委員長 はい。

喜多 委員 この物価高騰対策支援給付金、低所得者に向けて今年度もやられるということですが、議場で発言してるんで、僕、ちょっともうそのときのことを忘れてるんですけど、確か阿南市が低所得者向けに対しては97%台で推移してたと思います。他市は割と98%、国の支援金を配っておりました。確か小松島は99%。担当者にお話すると、「小松島、100%になかなかいけないんですか」ということをしますと、「国のお金でしょ」と。「そうするとどうしても、分かってるのに国からのお金をそのままお渡し、受け取ってくればいいといっても、いやと拒否する市民がおるんです」と。だから、100%というのはとても難しいだろうなと。それでもできたら97%台よりも、今回はもう少し、この給付金ですね。阿南市民の皆さんに、対象者に、できたらもう少し配れる比率を上げていただきたいと要望いたします。以上です。

渡部委員長 ほか、質疑ございませんか。藤本委員。

藤本 委員 すいません。個別の事業について質問はないんですけど、要望だけで構いませんか。

渡部委員長 はい。

藤本 委員 いつも事業については経費のことについて質問とか、チェックをしてるんですけども、今回、文教に付託されてます事業については、一番高いのが省エネ家電への買替えて、事業費に対する経費の割合が約12%ぐらいと、際立って高いのはいないんですけども、所管外ですので要望だけにとどめておきますけども、今回の事業の中で、やはり経費が事業費に対して高いもので45%ほど割合がある事業があるんですが、理事者におかれましては、事業の企画、立案、また執行する際には、やはり経費面、45%っていうのは結構高いかと思いますので、その辺を慎重に判断いただいて、事業の選定を行っていただけるようお願いを、要望を申し上げておきます。

それともう1点ですね、事前に環境保全課のほうに資料の配付をお願いしとったんですけども、説明は結構ですので、会議が終わりましたら資料だけ配付いただけたらと思います。よろしくお願いします。以上です。

渡部委員長 松村こども保育課長。

松村 課長 先ほど、財源振替というふうに答弁いたしましたが、財源振替ではございませんでしたので、すみません、訂正してお詫び申し上げます。

渡部委員長 よろしいですか。ほか、質疑ございませんか。金久委員。

金久 委員 今、松村課長さんのお話、財源振替でないということは当然、予算支出があると、そういう認識でよろしいですか。

松村 課長 そのとおりでございます。

渡部委員長 ほかに質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

渡部委員長 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

これより、第1号議案を採決いたします。本件を原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

渡部委員長 御異議なしと認めます。よって、第1号議案 令和6年度阿南市一般会計補正予算（第6号）についてのうち、本委員会に関係する部分は原案のとおり可決されました。

質 疑 終 了 ・ 採 決
全 会 一 致 ・ 原案のとおり可決

渡部委員長 以上で付託されました案件の審査が終了いたしましたので、本委員会を閉じることにいたします。閉会に当たり、市長から御挨拶をいただきます。岩佐市長。

岩佐 市長 本日は文教厚生委員会を開催していただきまして誠にありがとうございました。また、提案させていただきしました案件につきましては、原案どおり御承認を賜り、厚く御礼を

申し上げる次第でございます。御審議の中で賜りました御意見、御提言につきましては、今後の市政運営に生かしてまいりたいと存じます。本日は誠にお世話になりました。ありがとうございました。

渡部委員長 では、これをもちまして文教厚生委員会を閉会いたします。

閉 会 10：42
